

図書館

だより

赤平市図書館

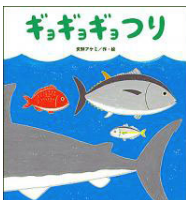
☎ 32-2224

開館時間
9時30分～17時30分

おすすめの本



『発達障害グレーゾーン』
姫野 桂 著 扶桑社
「雑談の輪に入れたい」、「メモが取れない」、「遅刻や忘れ物が多い」、「片付けができない」
…私たちは発達障害なのか？



『ギョギョギョつり』
矢野 アケミ 作・絵 鈴木出版
おじさんがつりをしています。えさはちいさなイワシ。さあ、なにがつれるかな？でも、おじさんがいねむりをはじめちゃった。おじさん、つれてるよ！

催し

- 【子ども向けお楽しみ会】 10月26日(土)14時～15時
読み聞かせ、ハロウィンのお面づくりをします。
- 【ロビー展示】 ・鉄道の本
- 【古本フェスタ(除籍本配布)】 10月12日(土)10時～12時
産業フェスティバル会場(総合体育館)で同時開催。

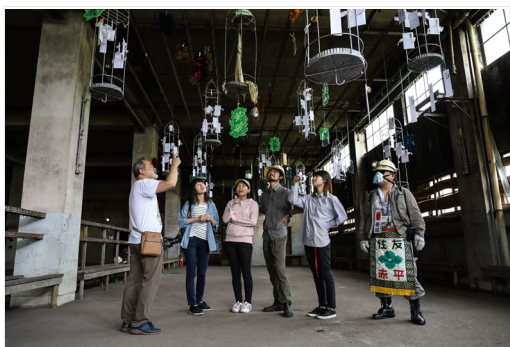
◆今月の休館日

1日(火)、7日(月)、8日(火)、
14日(月)、15日(火)、21日(月)、
22日(火)、28日(月)、29日(火)、
31日(木)

◆今月の移動図書館

11日(金)、25日(金)
●文京生活館 10時～11時
●平岸コミュニティセンター
13時30分～14時30分

地域おこし協力隊通信



上遠野教授と札幌市立大学の学生さん。
吊り下げかごの作品の下で。
ほかにも面白い作品が数多く展示されているので、ぜひ見に来てください！

旧住友赤平炭鉱坑口浴場で開催中の「赤平アートプロジェクト2019」(10月14日までの土日祝日のみ)。

展示作品の中で私のお気に入り、「浴場のロッカーは吊り下げかご」(上遠野敏 作)です。この作品は坑口浴場の脱衣場にかつて吊り下げられていたかご(作業着や保安帽、安全靴などをぶら下げていた)を20個復元し、芸術作品としたものです。この作品のかごにはご祝儀袋が結ばれています。上遠野先生からは、親方と子分が関係を結び、仕事の技術伝承や生活面の相互扶助を担っていた友子制度をイメージしたと伺いました。私はこの作品を見て友子制度の安堵感を表現していると思いました。

炭鉱遺産保存・継承部門
大藤 寛之

広報のつばき

◆実物の投票箱を使つての赤平中学校生徒会選挙。自分も体験学習のときはワクワクしたなと懐かしく感じました。本物に触れて学ぶことは大切だと思うので良い機会だと思いました。／K

◆赤平への愛着度は年代を問わず多いものの定住の気持ちは若い人ほど少ない。広報・広聴は重視されつつも満足の域ではない。アンケートのギャップを見て、たくさん課題を感じました。／S

広報あかびら

2019年(令和元年)10月号

赤平市役所

〒079-1192 赤平市泉町4丁目1番地
☎ 0125-32-2211 ☎ 0125-32-5033
URL <http://www.city.akabira.hokkaido.jp/>
Email info@city.akabira.hokkaido.jp
赤平市役所公式 FacebookとYouTubeも公開中